

発展・改革委主任による全人代常務委への報告

田中 修

はじめに

8月27日、国家発展・改革委員会の徐紹史主任は、全人代常務委員会に経済政策について、上半期の結果と下半期の方針を報告した。今回は経済の鈍化を踏まえ、「政府活動報告」の中間レビューと言えるほど、記述が詳細になっている。本稿ではその概要を紹介する。

I. 上半期の経済政策執行情況

今年に入り、外部環境の不確実性が増加し、国内経済の下振れ圧力は増大し、困難・試練は顕著に増大した。錯綜し複雑な国内外環境に対し、各地方・各部門は中央経済工作会議精神と政府活動報告の手配を真剣に実施し、安定の中で前進を求めるという政策の総基調を堅持し、安定成長・改革促進・構造調整・民生優遇・リスク防止を統一的に企画し、区間コントロールの基礎の上に方向を定めたコントロールを強化し、多重の目標・多様な政策・多項目の改革の協調的組合せを強化し、多様なリスク・試練に積極的に対応してきた。経済運営は鈍化の中で安定傾向にあり、安定の中で好転している。構造調整は積極的に推進され、活力・動力が引き続き増強され、経済発展は安定の中で前進しており、社会の大局は調和がとれ安定している¹。

1. 方向を定めたコントロールを適時強化し、有効需要は引き続き増加している

経済運営における際立った問題に対し、内需拡大・外需安定に力を入れ、事前調整・微調整を行い、精確に力を発揮し、経済運営は合理的区間を維持している。上半期のGDPは7%成長であり、年度予期目標に符合している。

(1) 積極的財政政策と穏健な金融政策を実施し、実体経済への支援強化を重視した。

①重点分野の財政支出の進度を加速した

1-7月期、全国財政支出は前年同期比12.1%増加し、うち教育、医療・衛生、社会保障・雇用、農林水産等の脆弱部分の支出は15.4%-21.4%増加した。特定者引受と公開発行方式を採用し、地方債を発行し、地方政府の債務リスクを緩和した。

②減税・費用引下げを強化した

営業税を増値税に改めることを積極的に推進し、小型・零細企業の所得税課税半減の対象を拡大し、小型・零細企業の行政事業性手数料徴収と政府基金を減免する等を通じて、企業の負担軽減に努力した。

¹ ゴチックは発展・改革委自身による。

③市場の流動性の総体としての充足を維持した

今年に入り、3回の全般的な預金準備率引下げと4回の方向を定めた預金準備率引下げ、4回の預金・貸出基準金利引下げを実施し、同時に公開市場操作等多様な金融政策手段を総合的に運用して、銀行システムの流動性を合理的に調節し、市場金利の低下を誘導した。7月末のM2残高は前年同期比13.3%増、6月の企業向け貸出加重平均金利は6.04%であり、前年同期比で0.92ポイント低下している。インクルーシブ（普く恩恵が及ぶ）ファイナンスを積極的に発展させ、小型・零細企業、「三農」等への金融サービスを更に強化し、6月末の小型・零細企業と「三農」貸出残高は、前年同期比でいずれもかなり速く伸びている。

（2）投資のカギとなる役割の発揮に努力し、公共財・公共サービスの増加によって、伝統的なエンジンをグレードアップすることを重視した

①重点分野・脆弱部分の建設強化に力を入れた

パワーを集中して重大プロジェクト建設を推進し、前期・手配・進捗・実施を際立てて取組み、情報・電力網、石油・ガスネットワーク、生態環境保護、食糧・水利等7大重大プロジェクトパッケージの実施を加速し、同時に都市軌道交通の充実、新興産業、製造業の核心競争力の増強、現代物流の4種類の新しい重大プロジェクトパッケージを計画し、重大プロジェクトをより多く建設し、より多く認可し、より多く準備し、より多く計画した。

②重点分野の投融资メカニズムを刷新した

事前審査・認可事項を大幅に減らし、インフラ・公用事業のフランチャイズ（特許経営）管理弁法を打ち出し、政府と社会の資本協力（PPP）モデルを積極的に普及し、重大プロジェクトへの政府・銀行・企業・社会の協力・リンクを強化し、企業債の品種を刷新する等の方式を通じて、重大プロジェクト建設への民間資本の参加を積極的に奨励した。1-7月期の民間固定資産投資は11.3%増であり、ウエイトは65%に達している。

③中央予算内投資の誘導・牽引作用を十分発揮させた

投資計画の下落を加速し、7月までに年度中央予算内投資計画を基本的に下落し終わった。各地方に中央投資の遊休資金の整理・活性化を督促し、支援の必要なプロジェクトに統一的に用いた。1-7月期、固定資産投資は11.2%増であり、うちインフラ投資は18.2%増である。

（3）消費能力・消費環境を不断に改善し、消費の潜在力を努めて発揮させることを重視した

①個人所得の伸びで「2つの速さ」を維持した

農業強化・農民優遇・農村富裕化政策の安定・整備、低所得層の所得増加、政府機関・事業単位従事者の基本給の基準調整等を通じて、都市・農村個人所得のかなり速い伸びを促進した。上半期、全国平均可処分所得は実質7.6%増であり、経済成長率よりも速かつ

た。農民可処分所得は実質 8.3%増であり、都市住民より速かった。出稼ぎ農民月平均所得は 9.8%増である。

②6 大分野の消費プロジェクトを早急に推進した

情報消費の拡大に努力し、グリーン消費を奨励し、インターネットの高速化・費用引下げを実施し、ブロードバンド・電気自動車充電施設等の建設を加速し、上半期 4G（第 4 世代移動通信システム）使用家庭は 2 億戸を突破し、前年末より新たに 1 億戸余り増えた。1-7 月期、新エネルギー自動車の販売量は前年同期比で 260%増であり、インターネット小売額は 37.7%増であった。

住宅消費を安定させ、個人住宅ローン政策と個人の住宅譲渡に係る営業税の免税年限を調整・整備し、分譲住宅販売面積は 1-3 月期前年同期比-9.2%から 1-7 月期 6.1%増に転じた。

観光・レジャー、文化・教育、養老・健康等の消費を大いに支援し、上半期の観光収入が 12.4%増、映画館収入は 48.2%増となり、老人千人当たりの介護ベッド数は 10%増となった。

③消費のソフト環境の改善に力を入れた

食品安全の特別対策・総合対策を実施した。信用体系の建設を強化し、信用消費を積極的に発展させ、消費者金融会社のテスト範囲を全国に拡大した。一部日用品の輸入関税を引き下げ、国内消費者の購入選択肢を豊富にした。

1-7 月期、社会消費品小売総額は 10.4%増であり、上半期最終消費の経済成長への寄与率は 60%と、前年同期より 5.7 ポイント高まっている。

（4）対外貿易の発展潜在力を深く発掘し、貿易競争の新たな優位性の育成を重視した

多様な方式を通じて輸出を促進し、わが国の国際市場のシェア維持に努力した。

①「シルクロード経済ベルト・21 世紀海のシルクロード」沿線国家との経済貿易の往來を強化した

企業が沿線国家の市場を開拓することを積極的に奨励し、新疆等 9 省区 10 税関で地域通関の一体化を実施し、貿易の簡便化水準が更に高まった。

②サービス貿易を積極的に発展させた

労働集約型サービスの輸出を強固にすると同時に、資本・技術集約型サービスの輸出促進に力を入れた。上半期、サービス貿易は 13.3%増であり、うち電信・計算機・情報サービス等の輸出はいずれも全体水準より顕著に高かった。

③新しいタイプの貿易方式を大いに発展させた

クロスボーダーの電子ビジネス、貿易総合サービス等新型モデルの発展を奨励する政策を実施し、輸出を促進した。上半期、クロスボーダーの電子ビジネスの伸びは 30%を超えた。

2. 構造調整を大いに推進し、新たな成長動力が急速に形成されている

イノベーション駆動による発展戦略のトップダウン設計と制度建設を強化し、「3大戦略」の実施を加速し、新たな成長スポット・成長の極・成長ベルトが活気を帯びて出現している。

(1) イノベーション駆動による戦略を深く実施し、支えとしての役割を更に増強した

「体制メカニズム改革を深化させ、イノベーション駆動による発展戦略の実施を加速する若干意見」を打ち出し、資源配分の刷新を市場が誘導する作用を発揮させた。

①イノベーションの成果は不断に現われている

戦略的新興産業の重点業種企業の所得・利潤はかなり速い伸びを維持し、1-7月期の国内発明特許認定は前年同期比56.7%増であった。

②「インターネット+」が更に広い分野に展開された

現代ICTと伝統産業が急速に融合し、「インターネット+」協同製造、インクルーシブファイナンス、効率の高い物流等が急速に発展し、新業態・新モデルが不断に湧き起り、経済発展に新たな動力エネルギーを加えた。

③「起業・イノベーション」を支援する政策体系が早急に確立された

「大衆による起業・万人によるイノベーションを大いに支援する若干の政策措置意見」を公布・実施し、体制メカニズムの刷新、起業投資の拡大、起業インキュベーターサービスの発展等を通じて、経済成長の新たなエンジンを作り上げるよう努力した。

(2) 産業のグレードアップと調整・転換は並行して前進し、産業構造は更に最適化された

政策による牽引と市場の圧力の相乗作用の下、1次・2次・3次産業の構造は急速に調整された。

①農業生産は引き続き安定・好転している

夏季穀物は3.3%増、夏季収穫菜種は1.2%増であった。早期収穫の稲の生産は安定を維持しており、秋の穀物の成長は総体としてかなり良好である。副食品の供給は充足している。市場の物価は、かなり低レベルを維持しており、1-7月期の消費者物価は前年同期比1.3%の上昇であった。

②工業の調整・転換は加速している

「中国製造2025」と製造業核心競争力増強3年行動計画が実施を始動し、落後した生産能力が大きく淘汰されると同時に、自主ブランドを備え、コア技術を掌握する企業が殻を破って出現しており、経済発展の新生パワーとなっている。1-7月期のハイテク産業の付加価値は10.4%増であり、工業全体より4.1ポイント速い。

③サービス業のウエイトが不断に高まっている

上半期、3次産業の付加価値は8.4%増であり、GDPに占めるウエイトは49.5%に達し、前年同期より2.1ポイント高まり、2次産業の成長低下が経済の平穏な成長にもたらす不

利な影響を有効に補った。

④省エネ・主要汚染物質排出削減と環境保護・生態建設の成果が現われた

上半期、GDP 単位当たりエネルギー消費は前年同期比－5.9%であり、化学的酸素要求量－2.9%、アンモニア性窒素－3.2%、二酸化硫黄－4.6%、窒素酸化物－8.8%であり、地区級以上の都市の大気の質の状況は引き続き好転している。

(3) 「3 大戦略」は着実に推進され、地域の協調・協同発展は更に深まった

地域発展の総体戦略と「3 大戦略」を有機的に結びつけ、西部大開発、東北振興、中部興隆と東部率先発展の政策体系を不断に整備した。

①「3 大戦略」の照射・牽引作用が日増しに明らかになっている

各地方は、「シルクロード経済ベルト・21 世紀海のシルクロード」、北京・天津・河北協同発展、長江経済ベルト戦略と計画を急速にリンクさせており、国家レベル新区、産業移転モデル地区等の新たなエンジン・新たなキャリアー・新たなモデルの役割が際立っている。

②東部地域の転換・グレードアップが一步先んじる態勢が現われている

上半期、GRP（域内総生産）は 7.9%増であり、全国より 0.9 ポイント高く、全国経済の平穏な運営にとって有力な支えを形成している。

③中西部地域の産業移転受入モデル地区と産業パークの建設が着実に推進されている

地域間の協力メカニズムが不断に整備され、インフラの共同建設・共同使用、生態環境の共同対策、産業移転・分業協力等で良好な成果がみられる。

④東北振興支援を強化した

資源型都市の転換強化、都市の旧工業地区、独立鉱工業地区の移転・改造を早急に推進すると同時に、体制メカニズムの改革・新区の建設等東北地方の競争の新たな優位性を作り上げる一連の政策措置を打ち出し、旧工業基地のイノベーションの進展を促進した。

⑤新しいタイプの都市化が着実に実施された

国家の新型都市化総合テストの範囲を拡大し、農業からの移転人口の市民化コストの分担等のメカニズムの確立を積極的に模索した。出稼ぎ農民の都市への融け込み、新生中小都市の育成、新しいタイプの都市の建設という「一融双新」政策を早急に推進し、7 月末までに既に 22 の省区が戸籍制度改革弁法を打ち出した。

3. 改革開放を強化し、動力・活力を不断に発揮させた

改革全面深化に関する中央の総体的手配と開放型経済新体制の構築という要求に基づき、各重点任务の実施にしっかり取り組んだ。改革には動力が必要であり、開放には活力が必要である。

(1) 体制メカニズムの障害の打破・除去を加速し、重点分野の改革で新たなブレークスルーを得た

資源配分における市場の決定的役割を発揮させることをめぐり、重大な改革措置を次々に打ち出した。

①行政の簡素化・権限の委譲、開放と管理の結合、サービスの最適化で堅実な歩みを踏み出した

再び行政審査・許認可事項を取消・下方委譲し、非行政許可に類別される（行政許可法の枠外の）審査・許認可を取り消した。「3つの証明の一本化²、1つの許可証に1つのコード」等の商事制度改革を積極的に推進し、業種協会・商會を行政機関と切り離す改革方案を打ち出した。

②財政・金融改革を着実に実施した

中央から地方への移転支出制度を更に整備し、資源税の従価課税の範囲を拡大した。

民営銀行・インターネット金融の発展を促進する指導意見を公布・実施した。金利の市場化を急速に推進し、金融機関の預金金利の変動区間の上限を基準金利の1.5倍に拡大した³。預金保険制度を正式に実施した。

③投資体制と価格改革を急速に推進した

仲介サービスを整理・規範化し、特殊な需要がありかつ法律に依拠したものを除き、強制的な仲介サービスを全面的に取り消した。企業投資プロジェクトのネット上での並列認可を実行し、オンライン審査・認可・監督管理プラットフォームにより部委の各層の横断的な連絡を実現した。

政府の価格決定項目を60%減らし、絶対多数の薬品価格を市場競争により形成し、送配電価格の改革テスト実施を始動し、非住民用の天然ガス価格を基本的に合理化した。

④医薬・衛生体制改革を深く展開した

参入を更に開放し、医療機関の設立審査・認可を整理・規範化し、社会（民間）医療行為を関係計画に組み入れ、社会（民間）医療行為の健全な発展を促進した。

(2) 全方位対外開放の新たな構造を作り上げることに力を入れ、開放型経済体制の建設は新たな歩みを踏み出した

国内・国際の2つの大局・2つの市場・2つの資源を統一的に企画し、国際協力と競争の新たな優位性を積極的に育成した。

①「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」戦略を秩序立てて展開した

シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロードを共に建設することを推進する未来

² 工商行政管理・品質監督検査検疫・税務機関がそれぞれ証明書を発行していたものを、工商部門が一括して行うもの。

³ 実施が全人代への報告前日の26日だったせいか、1年超の定期預金金利の自由化は落ちている。

図と行動を正式に公布し、沿線国家と政策・施設・貿易・資金・人文面での疎通等重点分野の協力協議を続々と締結した。国際生産能力・装置製造協力を着実に推進し、アジア・インフラ投資銀行協定を正式に締結し、シルクロード基金は運営を始動した。

② 対外開放を深く推進した

中韓、中・オーストラリア FTA を正式に結び、外資の産業投資指導目録を改訂・公布し、外資参入規制を大幅に緩和した。広東・天津・福建自由貿易試験区建設は実質的な段階に入り、サービス業開放拡大総合テストの実施を始動した。1-7 月期、外資利用の実行額は 7.7% 増であり、非金融業の対外直接投資は 20.8% 増であった。

4. 民生の保障・改善に力を入れ、基本公共サービス水準は引き続き高まった

民生の保障・改善と一切の政策の出発点・着地点とし、多くの措置を併せて打ち出し、投入を増やし、不足を補い、最低ラインに責任をもち、民生保障のネットワークを牢固にした。

(1) 就業・起業政策を更に整備し、雇用情勢の総体としての安定を維持した

雇用を更に際立てて位置づけ、起業・イノベーションの雇用への牽引作用を十分発揮させた。雇用安定への支援を強化し、遅滞なく新たな就業・起業促進措置を打ち出した。失業保険料率を引き下げ、失業保険基金により企業を支援し雇用を安定する実施範囲を、条件の符合する企業にまで拡大した。起業担保貸出の最高限度額の引上げ、財政による利子補助、税制優遇等を通じて、重点対象の就業・起業を支援した。1-7 月期、都市新規就業増は 841 万人であり、6 月末の都市登録失業率は 4.04% であった。

(2) 大衆による起業・万人によるイノベーションの成果が徐々に現われている

大衆によるイノベーションの空間が急速に立地され、各種起業集積区・メーカーセンター・サービスプラットホームが勢いよく発展している。1-7 月期、全国で新たに資本登記した企業は前年同期比 17.4% 増で、登記資本は 41.6% 増であった。

(3) 社会保障体系が不断に強化され、保障水準が着実に向上した

企業退職者の基本年金水準を引き続き調整し、1 人当たり 10% 前後引き上げた。政府機関・事業単位の年金保険制度と企業従業員年金保険制度との一本化を実現した。都市・農村住民基礎年金の基準を統一し 55 元から 70 元に引き上げ、1.4 億人超に受益させた。

都市住民基本医療保険と新型農村共同保険への補助基準を 320 元から 380 元に引き上げた。都市・農村最低生活保障の月 1 人当たり補助基準を前年同期比で、それぞれ 9.2%・13.8% 引き上げた。広範に集中する特別貧困地域の貧困扶助開発・対口支援等の政策を着実に推進し、困窮者・被災者の基本生活はかなり好い保障を得た。

社会保障的性格をもつ安住プロジェクトの建設の歩みを加速し、1-7 月期に基本的に 425 万戸を完成し、517 万戸を新規着工し、それぞれ年間目標の 88%・69% を達成した。

(4) 基本公共サービスの均等化を早急に推進し、社会事業の発展は安定し好転している
教育・医療・文化等の分野の建設は大いに強化され、基本公共サービス能力が不断に向上している。

①教育の改革・発展を着実に推進した

郷村教師への支援計画は実施を始動し、貧困地域の義務教育が脆弱な学校の基本教学条件を引き続き改善し、中等職業学校と普通高校の国家学業助成基準を 1500 元から 2000 元に引き上げた。今年はお稼ぎ農民に伴って都市に越してきた子女を、大学入試に 8 万人近く参加させ、人数は前年比 41%増となった。

②医療・衛生公共サービスを不断に健全化した

都市・農村住民大病保険テスト、重大特大疾病医療救助を全面的に推進し、1 人当たり基本公共衛生サービス経費補助基準を 35 元から 40 元に引き上げ、夫婦の一方が 1 人っ子であれば 2 人の子供を持てる政策を平穩に実施し、重大疾病予防活動を不断に強化した。

③公共文化サービスの供給能力を引き続き高めた

現代公共文化サービス体系の構築を加速、社会（民間）から政府が公共文化サービスを調達する等の政策を打ち出して実施し、国家レベル重大文化施設と地区・市級の公共図書館等の建設を順調に進展させた。

5. 総括

総じて見ると、今年に入り、党中央・国務院の正確な指導と全国人民の共同努力の下、国民経済社会発展計画の執行情況は総じて良好であり、上半期の経済運営は総体として平穩で、合理的区間を維持し、発展の質が引き続き向上し、発展の動力が急速に轉換し、人民の福祉が引き続き増進されている。この成績は容易ではなく、一層大事にする必要がある。

成績を見て取ると同時に、現在国内外の発展環境が依然錯綜し複雑であり、いくらかの分野の困難・リスクが増大しており、経済の好転の基礎は堅固ではなく、勢いがなお弱いことをはっきりと認識しなければならない。

国際面で見ると、世界経済の成長は予想より弱く、同時に新たな不確定要因にも直面しており、不利な影響がある程度上昇する可能性がある。

国内で見ると、わが国の経済が長期にわたり好転するというファンダメンタルズに変わりはないが、経済運営におけるいくらかの深層の矛盾・問題が不断に顕在化しており、下振れ圧力は依然かなり大きく、市場の需要は総体として弱含みであり、工業分野の価格と企業収益が低迷し、新旧の成長動力のバトンタッチにはなお時間がかかり、いくらかの分野での潜在リスクは軽視できず、とりわけ安全生産等の方面でなお際立った問題が存在している。これらをいずれも高度に重視し、適切に解決する必要がある。

現状と今後の動向を総合的に分析すると、わが国経済は正に「3つの時期が重なる」⁴特定の段階にあり、経済発展は新常态に入っている。わが国の発展の潜在力は巨大であり、かなり強い強靱性と挽回の余地を備えており、国家が打ち出した一連の政策措置が実施され効果が更に現われるに伴い、下半期の経済成長は平穩を維持することが期待される。年間の経済成長、雇用、食糧生産、GDP 単位当たりエネルギー消費、主要汚染物質排出、都市・農村の個人所得、社会保障的性格をもつ住宅建設等の指標はかなり好い達成が見込まれ、財政収入、投資、対外貿易等の予期指標の達成には、なお非常に困難な努力を払う必要がある。

II. 下半期の経済政策

下半期の経済社会発展の各政策をしっかりと行うに当たっては、18回党大会、18期3中全会・4中全会精神を全面的に貫徹実施し、鄧小平理論・「3つの代表」重要思想・科学的発展観を導きとし、習近平総書記の一連の重要講話精神を深く貫徹し、中央経済工作会議と政府活動報告の手配に基づき、経済発展の新常态に積極的に適応しなければならない。安定の中で前進を求めるといふ政策の総基調を堅持し、経済発展の質・効率向上を中心とすることを堅持し、マクロ政策を安定させ、ミクロ政策を活性化させ、社会政策で底固めをしなければならないという考え方を堅持しなければならない。マクロ政策の連続性・安定性を維持し、区間コントロールの基礎の上で方向を定めたコントロールを強化し、遅滞なく事前調整・微調整を進め、経済の下振れ圧力を高度に重視し、システミックリスクの防止・解消を高度に重視しなければならない。改革開放を大いに推進し、安定成長・改革促進・構造調整・民生優遇・リスク防止の総合的なバランスを維持し、各方面の積極性を動員し、政策の実施にしっかりと取り組み、年間の経済社会発展の主要予期目標の達成に努力し、経済の持続的で健全な発展と社会の大局の安定を促進しなければならない。

政策においては、発展という方法で前進中の問題を解決することを堅持し、成長速度のギアチェンジ、発展方式の転換、構造調整の深化、成長動力の転換という新情勢に積極的に適応しなければならない。マクロ・コントロールの考え方・方式の刷新を更に重視し、有効需要の発揮を更に重視し、資金を誘導し実体経済に流し込むことを更に重視し、イノベーション駆動に依拠した発展を更に重視し、改革措置が実施され効果を上げることを更に重視し、社会の予想の安定を更に重視しなければならない。

以下の政策を重点的にしっかりと行う。

1. 積極的財政政策と穏健な金融政策をしっかりと実施する

政策の協調・組合せを強化し、フローをうまく用い、ストックを活性化することを重視

⁴ 経済成長の高速から中高速へのギアチェンジの時期、経済構造調整の陣痛の時期、これまでの景気対策の消化（副作用の克服を含む）の時期が重なっていること。

し、実体経済の発展環境を更に改善する。

(1) 財政政策⁵

力を増し効率を上げて積極的財政政策をしっかりと実施し、遊休資金を活性化しうまく用いることに力を入れ、財政支出構造を最適化し、公共支出の効率を高める。引き続き企業負担を軽減し、構造的減税と企業に係る手数料徴収の整理・規範化の各措置をしっかりと実施する。

(2) 金融政策

緩和と引締めを適度にして穏健な金融政策をしっかりと実施し、金融政策手段を柔軟に運用して、社会資金調達規模とマネー・貸出の合理的な伸びを促進する。民営銀行を積極的に発展させ、インターネット金融・マイクロファイナンス・信用保証等の機関の発展を支援・規範化する。公開・透明で、長期にわたり安定し健全に発展する資本市場を早急に育成する。

(3) イノベーション支援

大衆による起業・万人によるイノベーションに対する財政・税制・金融支援を増やし、小型・零細企業の所得税優遇の適用範囲を拡大する政策をしっかりと実施し、リスクがコントロール可能な条件の下、中小・零細企業による「起業・イノベーション」へ銀行が貸し出すことを奨励する。

(4) 金融リスク

金融リスクを有効に防止・解消し、金融リスクの健全な防止・評価システムと事前警告メカニズムを整備し、金融市場・機関及び分野・市場を越えたリスクへの監督・コントロールを強化し、地域的・システミックなリスクを発生させない最低ラインを固守する。

2. 国内の有効需要拡大に力を入れる

不足を補い、民生を優遇し、持続力を増すことに着眼し、投資促進と消費拡大を更に有機的に結びつけ、安定成長の強大な動力を形成する。

(1) 投資促進

有効な投資促進を際立てて重点とし、7大投資プロジェクトパッケージの建設を着実に推進し、新たな4大プロジェクトパッケージを早急に推進する。都市バラック地区改造と都市・農村危険家屋改造、都市・農村電力網、共同溝、地下空間の開発等のインフラ建設を強化する。統一的に企画・協調して地方がPPPプロジェクト実施を加速するよう指導し、多様なルートで社会(民間)資本を誘導し国家重大プロジェクトに更に好くリンクさせる。

(2) 消費拡大

個人消費のグレードアップへの需要を更に発揮させ、社会(民間)資本が文化・観光等の機関を運営することを奨励する政策を実施・整備する。ブロードバンド等情報インフラ建設を強化する。コミュニティ養老施設建設への投入を増やし、民間資本を吸収し養老サ

⁵ 本文は様々な政策が羅列されているため、適宜見出しをつけた。以下も同様。

ービスに参加させる。

3. 構造調整の深化を積極的に誘導する

イノベーションによる駆動、製造業強国、生態文明建設等の重大戦略手配を軸に、関連体制メカニズム・政策を整備し、経済発展の質向上に力を入れる。

(1) イノベーションによる駆動

イノベーション駆動による発展戦略の実施を加速し、一部地域で全面的なイノベーション・改革テストを早急に系統立てて推進する。技術市場の発展に力を入れ、科学技術の成果の転化を促進する。現代職業教育体系の構築を加速し、素質の高い応用技術人材の育成に力を入れる。大衆による起業・万人によるイノベーションへの支援政策を整備し、国家のイノベーション投資の資金誘導作用を好く発揮させ、地方が起業基金を設立することを奨励する。小型・零細企業及び大衆によるイノベーションの空間を支援する各政策を実施し、いくつかの「起業・イノベーション」モデル基地と公共サービスプラットフォームを作り上げる。

(2) 製造強国

「中国製造 2025」をしっかりと実施し、インテリジェント製造・ハイエンド装置等の重大プロジェクトを始動する。落後したものを淘汰する健全な基準を整備し、企業の合併再編を優遇する政策をしっかりと実施し、伝統産業の転換・グレードアップを加速し、優勝劣敗、競争・協力の中で企業の活力を増強する。

(3) 「インターネット+」

「インターネット+」を早急に推進し、「インターネット+」協同製造、インクルーシブファイナンス等 11 項目の重点行動を早急に実施し、壮大な経済の新たな成長スポットを発展させる。

(4) サービス業

現代サービス業を積極的に発展させ、生産関連サービス業の専門化発展と製造業の主業務・補完業務の分離を推進し、工業設計・科学技術サービス・人材資源サービス等の新興サービス業を大いに発展させる。

(5) 農業

農業・農村の発展の良好な情勢を強固にし、農業発展方式の転換加速意見をしっかりと実施し、農村の 1 次・2 次・3 次産業の融合発展を推進する政策を打ち出す。新たに 5 千万トンの食糧生産能力を増やす建設を着実に推進する。洪水・干ばつ対策をしっかりと行い、秋の穀物豊作を勝ち取るよう努力する。

(6) 生態文明建設

生態文明建設を強化し、健全な生態補償メカニズムを確立し、生態環境モニタリングネットワークを整備する。大気汚染・水質汚染対策行動計画をしっかりと実施し、低炭素発展のテストモデルを深化させる。

4. 重点分野とカギとなる部分の改革を深く推進する

体制メカニズムの障害の打破・除去に力を入れ、公平で透明な市場環境を早急に作り上げる。

(1) 行政改革

行政の簡素化・権限の委譲、開放と管理の結合、サービスの最適化を深く推進し、行政審査・許認可事項を引き続き取消・下方委譲し、国务院各部門と省レベル政府の権限リスト・責任リスト制度を確立する。年内に「3つの証明の一本化、1つの許可証に1つのコード」を全面的に実現する。統一した社会信用コード国家基準の制定を推進し、信用を核心とした健全な新しいタイプの監督管理体系を確立する。

(2) 財政・金融体制改革

財政・金融体制改革を深化させ、中央と地方の権限と支出責任を合理的に区分する指導意見を検討・提起する。金融体制改革方案を制定し、金利・為替レート制度改革を統一的に企画・推進する。

(3) 投融資・価格体制改革

投融資・価格体制改革を深化させ、政府投資条例、政府による投資プロジェクト認可・届出管理条例の立法を加速し、年末までに投資プロジェクトのオンラインによる審査・認可・監督管理プラットフォームを省レベル政府の縦方向へ貫通させることを実現する。新しい中央・地方の価格決定目録を改訂・公布する。

(4) 国有企業改革

国有企業改革を早急に推進し、国有企業改革総体方案と関連付帯方案を公布・実施する。

(5) その他

石油・天然ガス、農地開墾等の管理体制改革を積極的に推進する。

5. 対外開放の多様性・水準を更に引き上げる

対外開放を広げ深度を深め、「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」戦略を推進する具体的な方法を検討し、重点方向・重点国家・重点プロジェクトを軸に、インフラの相互連結等の分野でモデル的なプロジェクトの実施を早急に始動する。

(1) 貿易

対外貿易の安定的発展と転換・グレードアップを促進し、輸出入の安定的伸び等を促進する政策措置をしっかりと実施し、輸出製品の質・ブランド・販売ルート of 建設を強化し、加工貿易を誘導し産業チェーンのミドル・ハイエンドへと延伸させ、製品の付加価値と国際競争力を高める。

(2) 国際協力

国際的な生産能力・装置製造協力を積極的に推進し、国外での経済貿易協力区の建設を推進する。

(3) 外資利用

外資を更に有効に利用し、ネガティブリスト管理モデルの改革を推進し、外資による投資の進行中・事後の管理を強化し、外資による投資の簡便化水準を高める。

6. 地域の協調・協同発展を大いに推進する

地域発展の総体戦略と新しいタイプの都市化計画を深く実施し、分類した指導を強化し、関連政策と体制メカニズムを整備する。

(1) 地域の協調発展

各地域プレートの協調発展を推進し、西部地域では交通・水利・環境保護等の重点プロジェクトを新規着工し、新たな10年間の中部地域興隆促進政策を検討・制定し、東北振興を支援する政策措置を確実に実施し、長江デルタ・珠江デルタ・環渤海地域の照射・牽引作用を好く発揮させる。

「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」、北京・天津・河北協同発展、長江経済ベルトの「3大戦略」を早急に推進し、各地方が「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」戦略に積極的に参加し融けこむよう指導し、北京・天津・河北協同発展計画要綱を全面的に実施し、交通一体化、生体環境保護、産業のグレードアップ・移転等の重点分野で重点プロジェクトを実施し、長江経済ベルト発展計画要綱を公布・実施し、長江黄金水道の浚渫対策を加速する。

(2) 新しいタイプの都市化

新しいタイプの都市化推進で新たなブレークスルーを得て、戸籍制度改革意見の実施を加速し、移転支出・都市建設用地の増加規模を、農業からの移転人口の転籍者数とリンクさせるメカニズムを早急に制定する。国家レベル新区、産業と都市が融合したモデル地区等の建設を積極的に推進する。

(3) 貧困扶助

貧困扶助開発政策を際立ててしっかり取り組み、新時期の貧困扶助堅塁攻略強化の政策を制定し打ち出し、産業雇用・転地引越し・医療救助等精確な貧困扶助プロジェクトを実施し、不断に着実な成果を得る。チベット・新疆・青海等の経済社会の発展と長期にわたる社会秩序の安定のための政策措置をしっかりと実施し、対口支援政策をしっかりと行う。

7. 民生の保障・改善のための各政策を真剣にしっかり行う

民生を保障する体制メカニズムを整備し、人民の利益を至上とすることを堅持し、入念に底固めを行い、社会保障体系と社会のセーフティネットを牢固にする。

(1) 雇用

雇用の保障を際立てて位置づけ、大学生の就業促進計画と起業牽引計画をしっかりと実施し、就業・起業の促進、失業保険基金の運用による企業支援・雇用安定、出稼ぎ農民等の人員の帰郷起業支援等の各政策をしっかりと実施する。

(2) 社会保障

健全な社会保障制度体系を整備し、年金保険制度改革を推進し、都市従業員基礎年金の全国統一企画方案を検討・制定する。都市・農村住民の基本医療保険の整理・合理化を推進する。

(3) 教育・医療・文化

教育・医療・文化等の基本公共サービスの改革・発展を促進し、社会のパワーによる教育を奨励し民間による教育の健全な発展を促進する政策を制定し、公立病院の改革を深化させ、国家公共文化サービス体系モデル地区建設を推進し、基本公共文化サービスの標準化テストを展開する。

(4) 安全生産

安全生産主体の責任を強化し、安全な発展の理念を牢固に樹立し、常に安全生産を第一に重要と位置づけ、各種の隠れた弊害の嚴重チェックを全面的に展開し、安全監督管理の法執行を強化する。有力・有効な措置を採用して脆弱部分の是正・改善を強化し、長期に有効なメカニズムを形成し、各種重大事故の反省を確実に防止する。

(5) 社会管理

社会へのサービス・社会の管理を強化し、大衆の利益追求を適切に処理し、社会の大局の調和・安定を維持する。

8. 経済情勢の分析・検討・判断と政策研究を強化する

国内外の経済情勢と市場の変化を密接にフォロー・分析し、調査研究と政策の事前検討・準備を深く展開し、萌芽的・傾向的・潜在的な問題をできるだけ早く発見して、各種の複雑・困難な局面への対応の準備・対応案作成をしっかりと行う。情勢の発展・変化に応じ、適時に的確でオペレーション可能な政策措置を打ち出し、経済の平穏な運営を促進する。

9. むすび

今年下半期の経済社会発展の任務は、十分繁雑で荷が重く、我々は習近平同志を総書記とする党中央周囲へ更に緊密に団結し、中央の政策決定・手配と全人代関連決議を断固として貫徹実施し、「三厳三実」⁶の要求に確実に基づき経済政策をしっかりと行い、改革・イノベーションを進め、積極的に成果を上げ、実務にしっかりと取り組み、年間の経済社会発展の主要予期目標の実現に努力し、第12次5ヵ年計画を円満に手仕舞いし、第13次5ヵ年計画を良好にスタートさせるために、堅実な基礎を打ち固めなければならない。

(9月3日記)

⁶ 「三厳」とは、指導幹部が厳しく身を修め、厳しく権力を用い、厳しく自らを律すること。「三実」とは、計画を立てるときは現実的に、事業を始めるときは堅実に、身を処すには誠実にしなければならないこと。